

姉妹校（漢江メディア高校）交流の紹介

岸和田市立産業高校は、平成21年11月にソウル特別市永登浦区に所在する漢江メディア高校と姉妹校締結調印式を行い、平成22年度より姉妹校として隔年で相互訪問交流を実施しています。

ご紹介の交流報告は、令和元年度の訪問受け入れ交流の様子です。

※令和2年度、令和3年度の交流は、コロナ禍により中断しています。

令和元年度 姉妹校交流（5月29日～6月1日）

5月29日（第1日目） 学校到着・対面式



対面式では、前年度からの交流で久しぶりに顔をあわせる生徒も初めての顔合わせとなる生徒もいますが、高校生同士の交流らしくすぐに賑やかな雰囲気となりました。

対面式終了後は、ホームステイ先の本校生徒宅へペアで帰宅となりました。

5月30日（第2日目） 産業高校での交流プログラム

1・2限目 姉妹校締結10周年記念式典・記念アトラクション



平成元年度は姉妹校締結10周年にあたり、少し規模を拡大して記念式典並びに記念アトラクションを実施しました。

記念アトラクションでは、漢江メディア高校生はリコーダー演奏とダンスを、本校生徒はだんじり囃子とダンス部の演技を披露しました。

なお、通常交流時でも第1体育館にて同じような雰囲気で歓迎式を行っています。

3・4限 生徒会主催 欽迎交流会



生徒会主催の歓迎交流会では、各種のゲームを通じて言語の違いを超えたコミュニケーションが生まれ、お互いに楽しさを共有しながら姉妹校としての絆を深めました。

5・6限 授業体験



午後は、漢江メディア高校生が本校での授業体験をしました。ホームスティ先生徒のクラスで一緒に授業を受けたり、多目的教室での英語の授業に漢江メディア高校生全員が参加したりする中で、多くの生徒と交流の輪が広がりました。

放課後 部活動体験（弓道部・茶華道部）



日本の伝統的部活動体験を通じて、部活動生徒とも交流しました。

5月31日（第3日目） ホームスティ先生徒とともにフィールドワークへ



この年のフィールドワークは「近代的でスタイリッシュなキタエリア×昭和の趣漂うミナミエリア」をコンセプトに、本校のホームスティ先生徒と漢江メディア高校の生徒が校外学習を実施しました。両校の生徒達には、より深い友情を育む1日になりました。

6月1日（第4日目） お別れ会



交流の4日間も最終日となり笑顔と涙のお別れ会でしたが、充実した4日間を物語っていました。